

ノリ情報(5号)

山口県水産研究センター内海研究部

平成17年11月19日

1 気象・海況

(1) 水温と降水量(秋穂湾)

水温は11月13日以降の冷え込みにより下がり、ほぼ平年並となっています。各漁場の水温は11月16日の下関地区15.5℃、11月17日の宇部地区17～17.8℃、防府地区18℃となっています。降水量は11月12日に29mmの降雨があり、平年よりやや多い降水量となっています。

(2) 栄養塩

地区	DIN	PO ₄ -P
下関地区	平均224ガンマ(低196～高251ガンマ) 平年比196%、前年比622%	平均20ガンマ(低20～高20ガンマ) 平年比156%、前年比437%
宇部地区	平均63ガンマ(低20～高107ガンマ) 平年比86%、前年比272%	平均15ガンマ(低12～高20ガンマ) 平年比143%、前年比164%
防府地区	平均38ガンマ(低34～高41ガンマ) 平年比60%、前年比60%	平均13ガンマ(低13～高13ガンマ) 平年比116%、前年比103%

※ DINは防府地区を除き、昨年同時期よりも大幅に増加。
PO₄-Pは下関、宇部地区で昨年同時期よりも増加。防府地区は昨年並。

2 養殖状況

王喜地区では11月18日から、摘採が開始されました。小野田地区では11月12日から摘採が開始されましたが、バリカン症による葉体の流失が発生しています。製品については両地区とも概ね良好です。宇部地区では11月13日から本張りが開始されました。葉体の色調は良好で昨年見られた色落ちは見られませんが、バリカン症の発生に加え、ノリ芽の成長が伸び悩んでいる網も見受けられ、摘採は11月25日以降になると思われます。

病害については宇部地区でシログサレ様の症状が確認されています。アカについては、確認されておりません。